

LINDY®

CONNECTION PERFECTION

USB-DVI アダプタ ユーザーマニュアル



LINDY No. 42798

www.lindy.com

はじめに

LINDY USB－DVI アダプタをお買い上げいただきありがとうございます。この USB－DVI アダプタを使用すると CRT/LCD モニタやプロジェクタなどの追加ディスプレイデバイスを、お使いのデスクトップ PC やノート PC へ接続できます。接続したディスプレイは、ミラーモードや Windows デスクトップ拡張モード、プライマリディスプレイモードとして使用できます。高速な USB2.0 技術により、PC へグラフィックカードを追加することなく、DVI ディスプレイを追加できます。

必須システム要件

- 利用可能な USB2.0 ポート
- 必須スペック (1)ディスプレイ 1 台の場合: Intel/AMD シングルコア 1.5GHz 以上の CPU、512MB 以上のメモリ
- (2)ディスプレイ 2～3 台の場合: Intel/AMD シングルコア 2.4GHz 以上の CPU、1GB 以上のメモリ
- (3)ディスプレイ 4～6 台の場合: Intel/AMD デュアルコア 2.0GHz 以上の CPU、2GB 以上のメモリ
- Windows 2000 SP4 / Windows XP SP2 / Windows Vista / 7 (32ビット & 64ビット)

パッケージ内容

- USB－DVIアダプタ × 1
- ドライバCD × 1
- LINDY マニュアル

特長

- USB 2.0 準拠
- 解像度は最大 DVI 1680x1050 までをサポート
- プラグアンドプレイによる USB 接続対応
- ディスプレイモード: プライマリ、拡張、ミラー
- ディスプレイ回転: 0°、90°、180°、270°
- モニタの自動識別機能
- マルチディスプレイコントロールパネル機能
- Windowsディスプレイ設定へのショートカット機能

解像度	USB－DVI	リフレッシュレート
800 * 600	16bit, 32bit	60Hz,75Hz
1024 * 768	16bit, 32bit	60Hz,75Hz
1152 * 864	16bit, 32bit	60Hz
1280 * 720	16bit, 32bit	60Hz
1280 * 768	16bit, 32bit	60Hz
1280 * 800	16bit, 32bit	60Hz
1280* 960	16bit, 32bit	60Hz
1280 * 1024	16bit, 32bit	60Hz
1360 * 768	16bit, 32bit	60Hz
1400 * 1050	16bit, 32bit	60Hz
1440 * 900	16bit, 32bit	60Hz
1680 * 1050	16bit, 32bit	60Hz

インストール

デバイスドライバのインストール

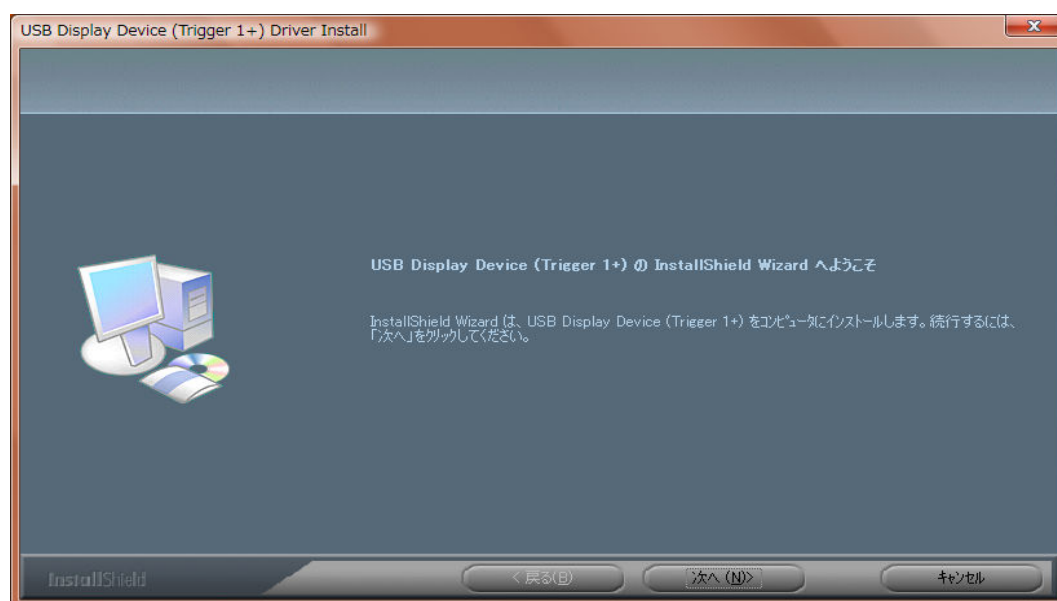
デバイスドライバをインストールすると、USB-DVIアダプタをPCへ接続したときにOSが自動的に認識します。お使いのOSを確認し、OSに応じた方法でデバイスドライバのインストールを行ってください。また、インストールを行う前に、USB－DVIアダプタがPCから取り外されていることを確認してください。

ステップ1

付属のドライバCDをPCへ挿入すると、セットアッププログラムが自動起動します。もし自動起動しない場合はWindowsエクスプローラで直接CDドライブを開き、Setup.exeを実行してください。

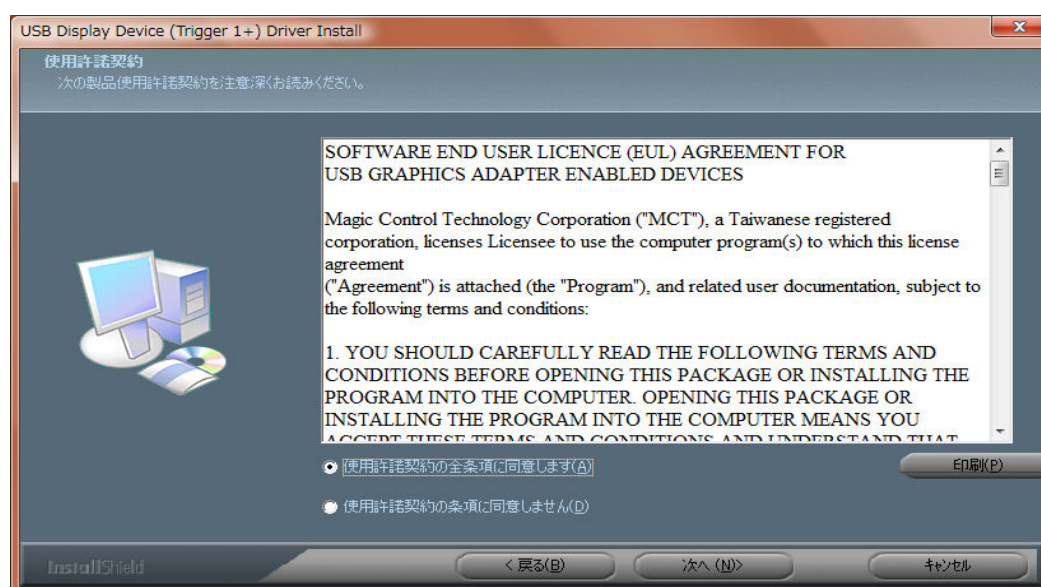
ステップ2

ドライバインストールウィザードが起動します。次へボタンをクリックします。



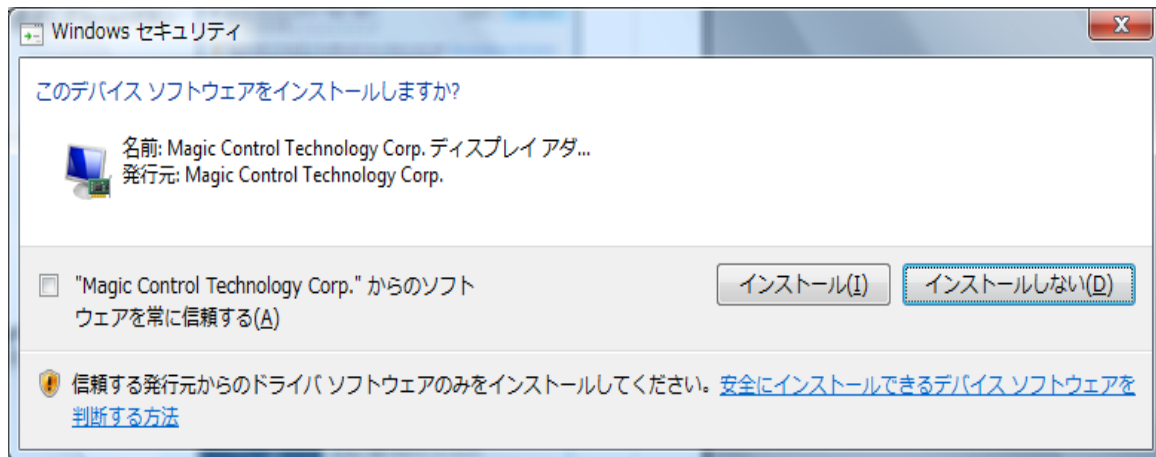
ステップ3

ライセンス規約が表示されます。内容を読み、“使用許諾契約の全条項に同意します”を選択して次へボタンをクリックします。



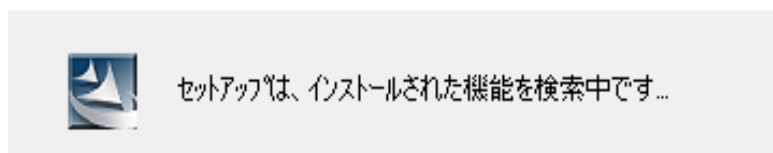
ステップ4

Windowsのセキュリティ警告が表示されます。これはデバイスドライバのインストールや使用に影響を与えません。“**Magic Control Technology Corp.からのソフトウェアを常に信頼する**”を選択して**インストール**ボタンをクリックします。



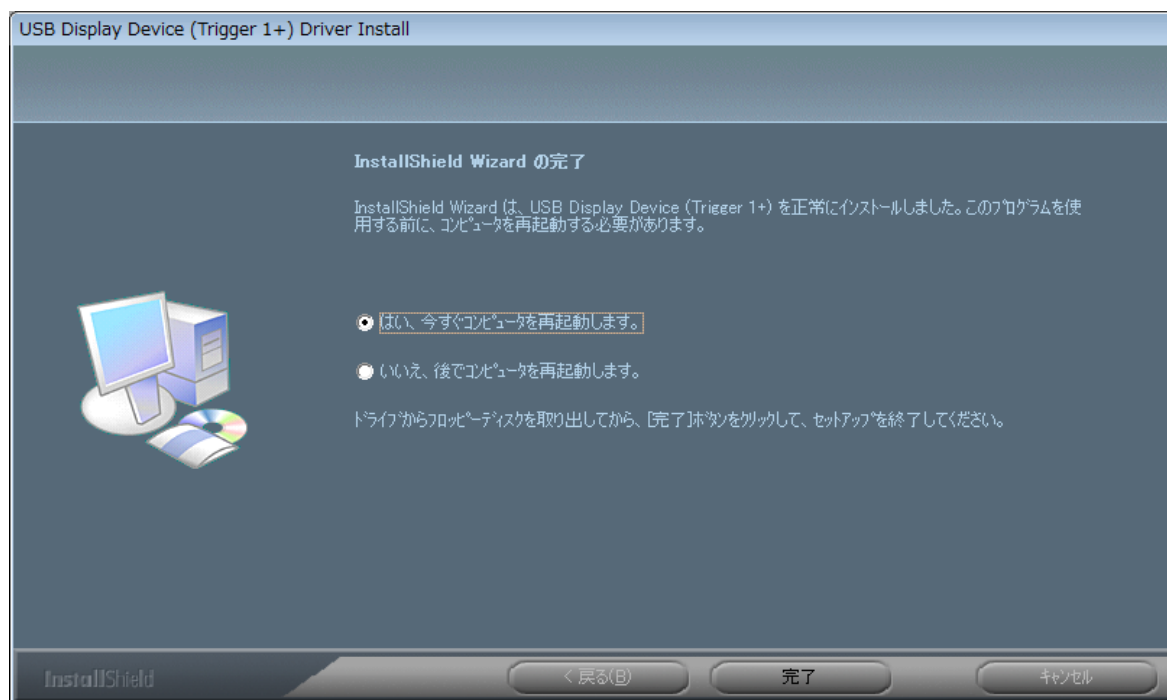
ステップ5

セットアッププログラムがインストールする機能を検索します。



ステップ6

“はい、今すぐコンピュータを再起動します。”を選択し、完了ボタンをクリックすればインストールは完了です。



ステップ7 (PCの再起動後)

モニタやプロジェクタなどの外部ディスプレイデバイスを、USB－DVIアダプタへ接続し、電源をONにします。

ステップ8 ハードウェアドライバのセットアップ

PCのUSB2.0ポートへUSB－DVIアダプタを接続します。

ハードウェアドライバのセットアップが自動的に始まります。

ドライバの設定が完了すると、USB－DVIアダプタと外部ディスプレイデバイスが使用可能になります。



ユーザーマニュアル

ステップ9 複数のUSB-DVIアダプタのインストール

PCのUSB2.0ポートへ、追加するUSB-DVIアダプタを接続してください。

セットアップが自動的に始まります。通知バルーンへ以下のようなメッセージが表示されていきます。最後のメッセージが表示されたら、PCを再起動してください。



ユーザーマニュアル

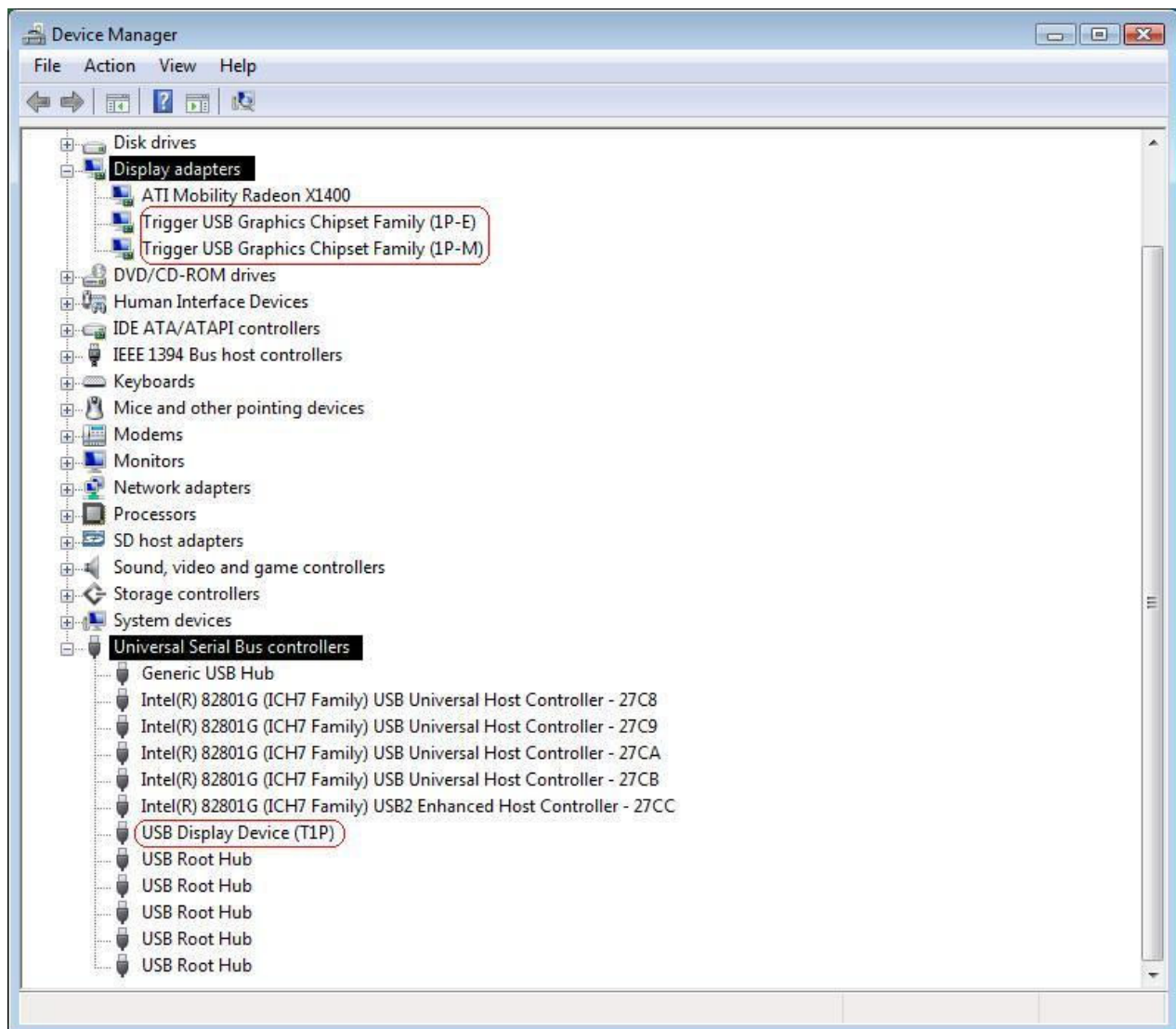
デバイスドライバのインストール確認

デバイスドライバが正常にインストールされたかどうか、以下の手順によって確認できます。

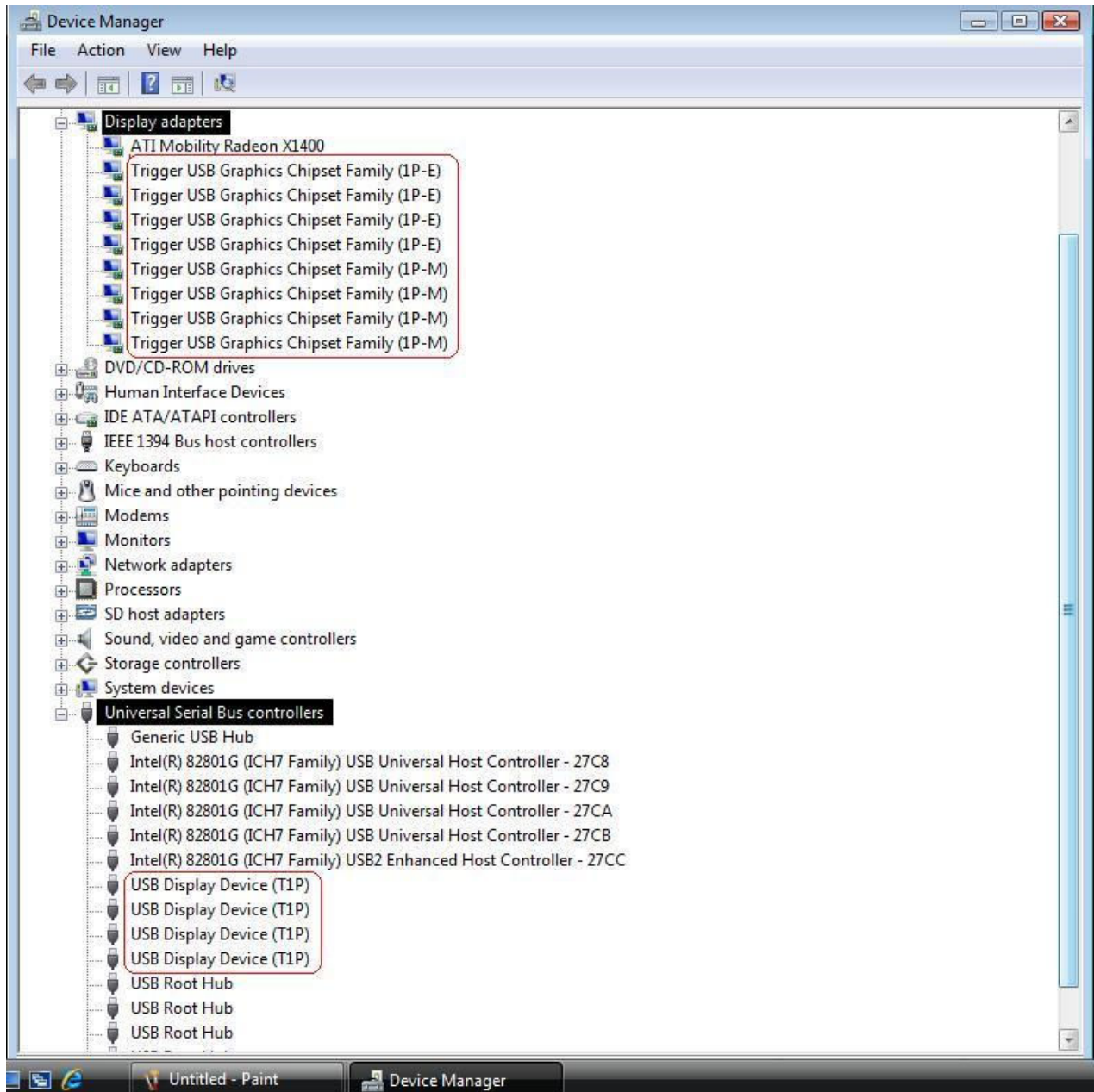
スタートメニューからコンピュータを右クリックし、「プロパティ>デバイスマネージャ」の順にクリックします。

USB-DVIアダプタをPCへ接続し、“ディスプレイアダプタ”と“ユニバーサルシリアルバスコントローラ”をダブルクリックします。以下のように新しいデバイスが表示されていればインストールは成功です。

1台のUSB-DVIアダプタをインストールした場合



複数のUSB-DVIアダプタをインストールした場合




デバイスドライバのアンインストール

ステップ1

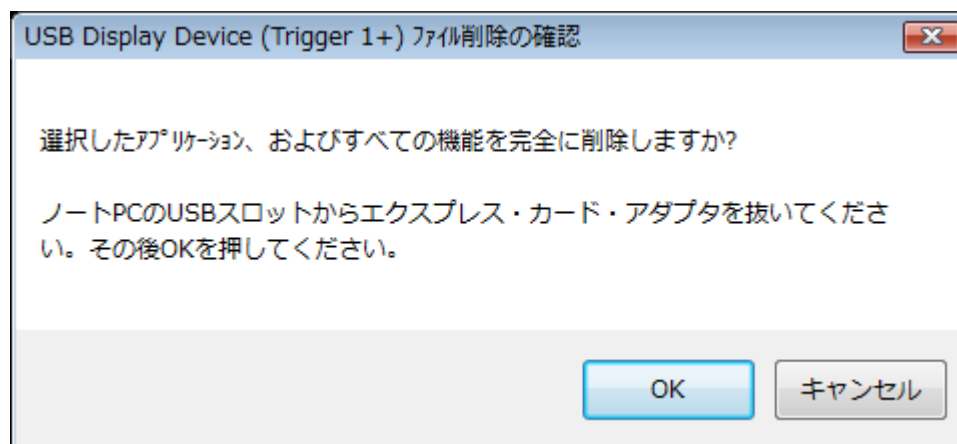
コントロールパネルを開き、“プログラムと機能”画面を開きます。



“ USB Display Device (Trigger 1+) 9.xx.xxxx.0159” (x はバージョン番号)を選択し、“アンインストール”をクリックします。

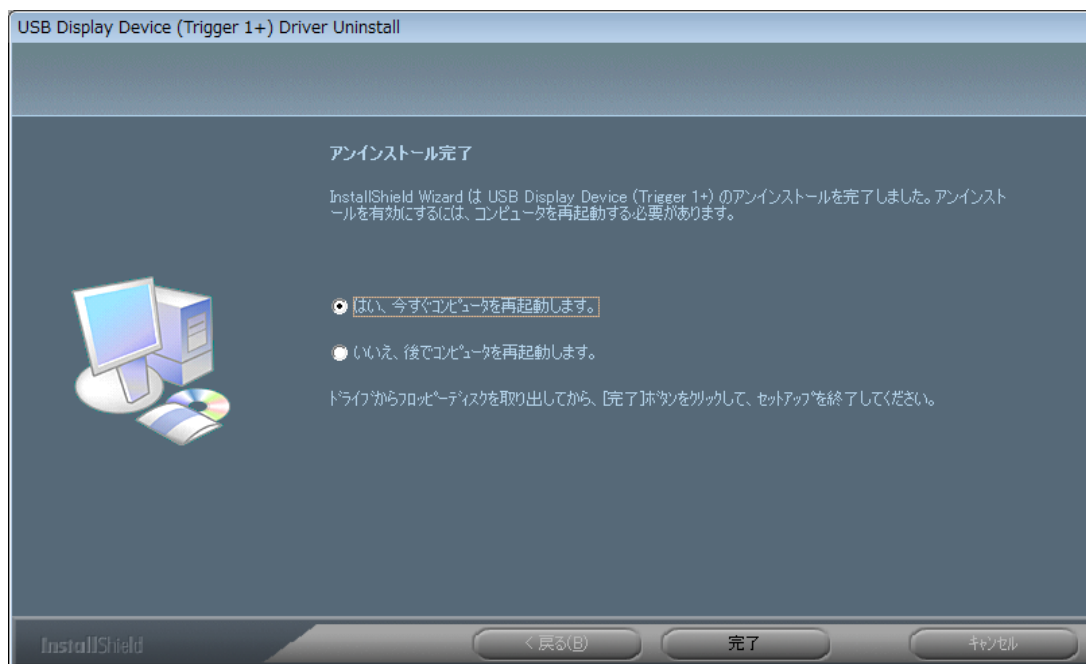
ステップ2

USB－DVIアダプタをPCから取り外し、OKボタンをクリックします。



ステップ3

“はい、今すぐコンピュータを再起動します。”を選択し、完了ボタンをクリックしてPCを再起動します。




PCを再起動すれば、ドライバのアンインストールは完了です。

機能説明

このセクションではUSB-DVIディスプレイが提供する便利な機能を解説します。このセクションで説明されるディスプレイデバイスとは、増設したCRT/LCDモニターやテレビ、プロジェクタを指します。

USB-DVIアダプタユーティリティへのアクセス

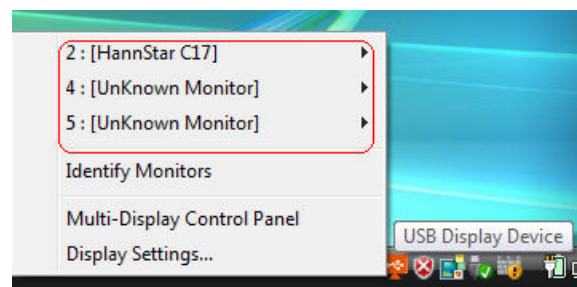
USB-DVI アダプタが PC へ接続されていることを確認します。

Windows のタスクバーにあるアイコン  を右クリックすると、アダプタのメニュー画面を表示できます。

ユーティリティを初めて見る場合は以下のトップメニューに関する説明もご参照ください。

ディスプレイID —スマートなディスプレイデバイスID検知

USB-DVI アダプタは DDC や EDID として定義されている VESA に対応しています(ディスプレイ固有情報を接続しているビデオカードへ通知する規格)。そのためこのユーティリティでは、アダプタに接続されているディスプレイのディスプレイデバイス ID を取得して表示できます。

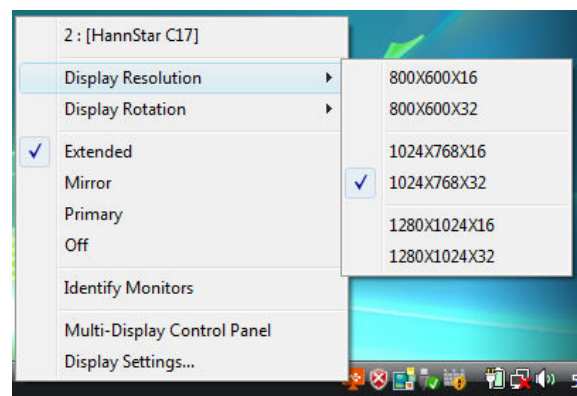


アダプタにディスプレイが接続されていない場合は“Unknown Monitor”と表示されます。またはディスプレイが EDID をサポートしていない場合も同様に“Unknown Monitor”と表示されます。

ディスプレイ解像度 —ディスプレイ解像度設定へ素早くアクセス

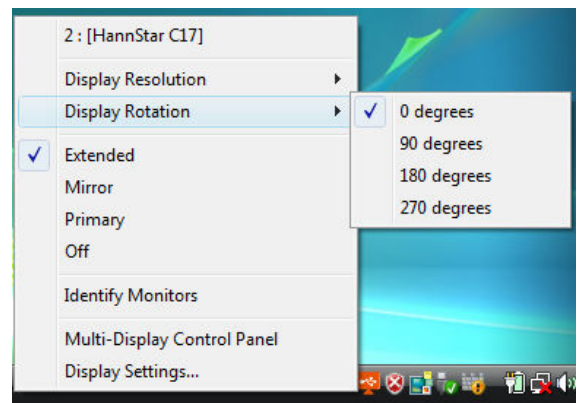
メニューの「Display Resolution」から簡単にディスプレイの解像度を変更できます。

解像度のデフォルト設定は1024x768x32ビットになっています。



ディスプレイローテーション

「Display Rotation」ではディスプレイを4種類の角度に回転できます: 0° , 90° , 180° , 270° 拡張モードまたはプライマリディスプレイモードの時に使用できます。回転可能なディスプレイをお使いの時に有効な機能です。

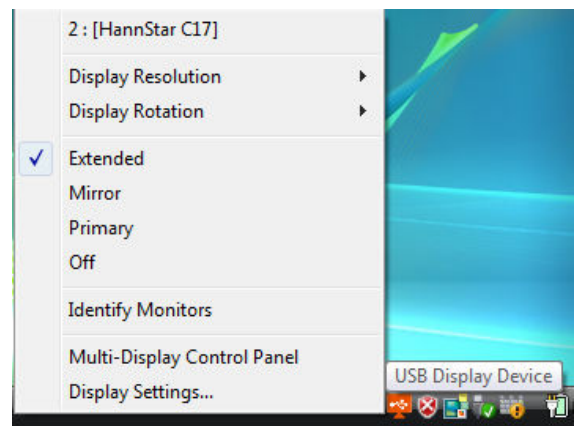


ディスプレイモード

■ “拡張”ディスプレイモード（デフォルト）

デフォルトのディスプレイモードです。接続したディスプレイによってメインモニタを“拡張”できるため、Windowsデスクトップを広く使用できるようになります。作業スペースが拡大するため、作業効率が向上します。

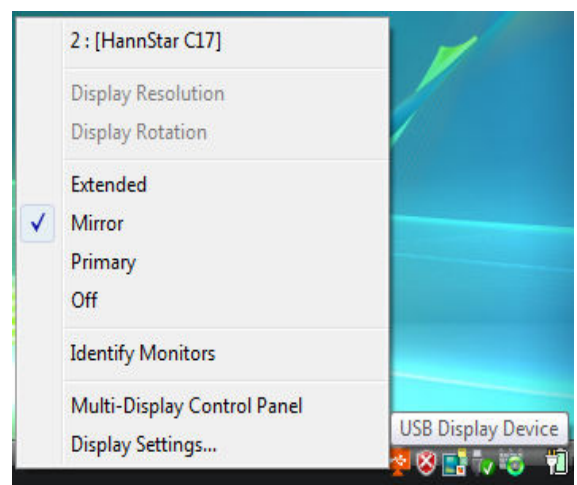
Windowsのディスプレイ設定を変更すれば、メインモニタの上下左右好きな位置へ拡張ディスプレイを配置できます。



■ “ミラー”ディスプレイモード

このモードでは、メインモニタ画面と同一内容をアダプタへ接続したディスプレイへ表示できます(ミラーリング)。

ディスプレイ画面の解像度設定は、メインモニタの設定と同一になります。例えばメインモニタの設定が1024x768x32ビットであれば、アダプタへ接続したディスプレイへも同解像度の画面が出力されます。

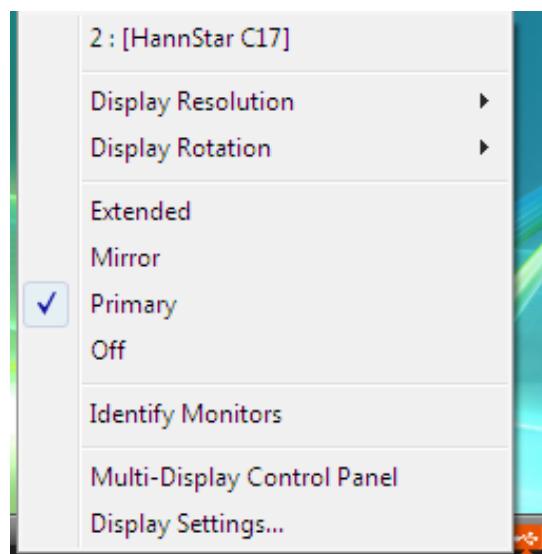


ユーザーマニュアル

■ “プライマリ”ディスプレイモード

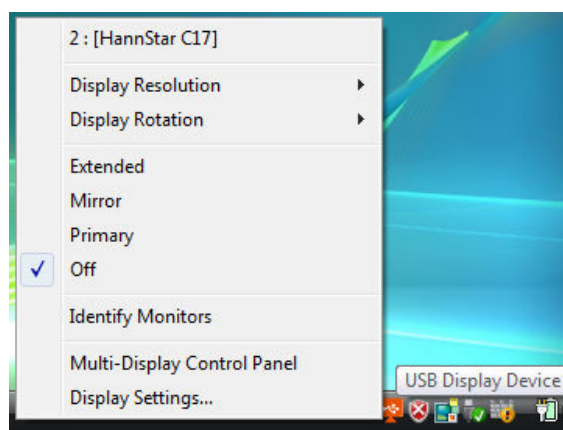
このモードを使用すると、接続したモニタをメインモニタとして使用することができます。USB-DVIアダプタがPCのメイングラフィックアダプタとして動作し、PCへオンボード接続されているグラフィックカードが拡張モニタとして動作します。

ディスプレイカードに付属しているディスプレイユーティリティやドライバの中には、別のモニタをプライマリモニタとして使用する動作を防止するものがあります。そのような場合はツールバーにあるユーティリティを無効にすれば、この機能を使用できるようになります。



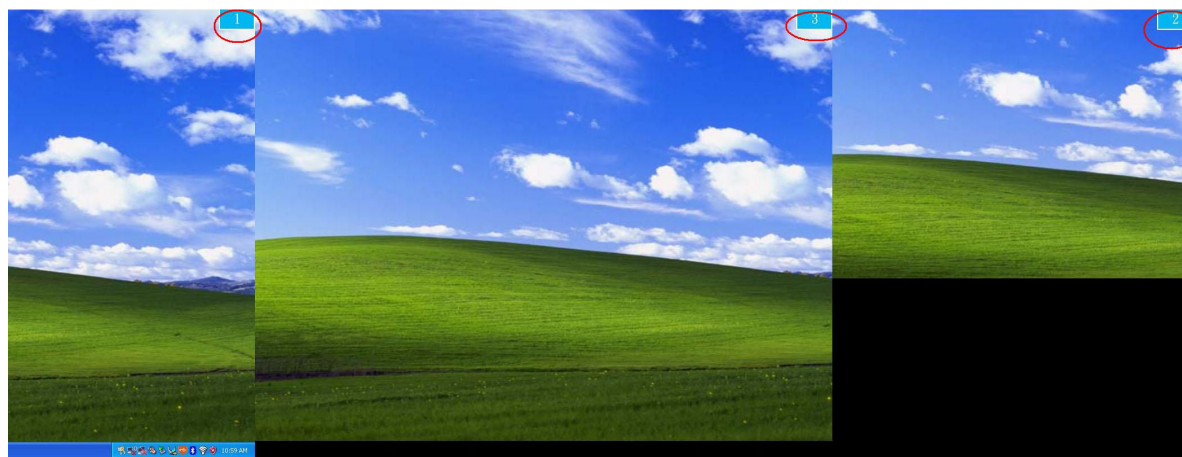
■ “OFF”ディスプレイモード

このオプションを選択すると、USB-DVIアダプタへのビデオ出力を停止できます。



モニタの自動判別

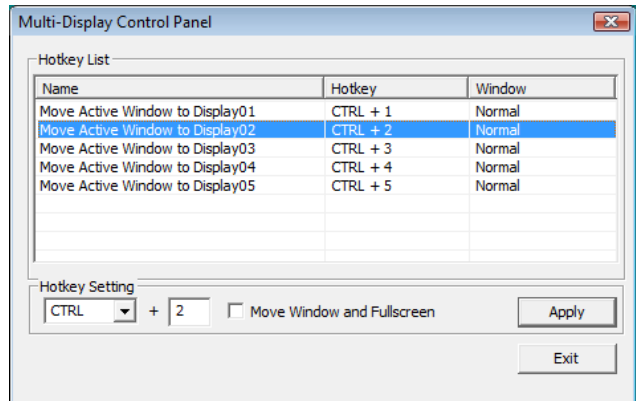
接続した各モニタの右上にシリアル番号が表示されるため、簡単にディスプレイを判別できます。



マルチディスプレイコントロールパネル

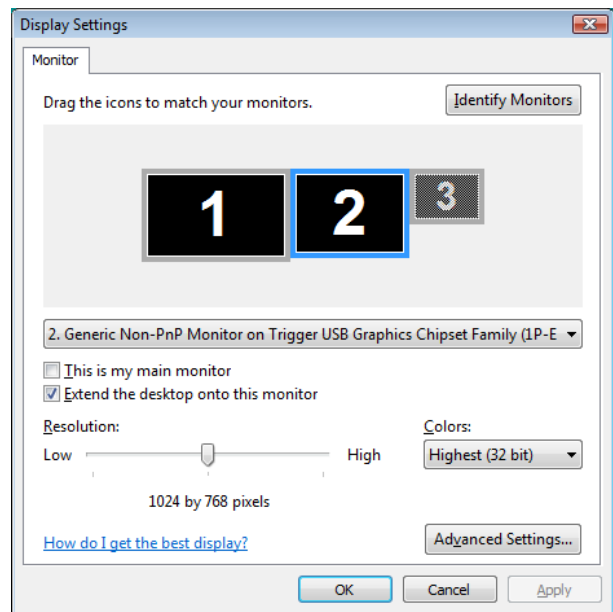
この機能では、マルチディスプレイ環境をより素早く・快適に使用することができます。各モニタに対してホットキー(例: Ctrl+1)を割り当てることにより、アクティブウィンドウやマウスカーソルを素早く希望するディスプレイへ移動できます。(オンボードのモニタへもホットキーを設定できます)

ホットキーのデフォルト設定は“マルチディスプレイコントロールパネル”内のホットキーリストから確認できます。



ディスプレイ設定

Windowsのディスプレイ設定へ素早くアクセスできます。



よくある質問 (FAQ)

Q: USB-DVI アダプタをプライマリモニタとして使用できません。

A: いくつかのビデオカードでは、出荷時に付属するユーティリティが他のビデオカードをプライマリカードとして使用できないようにしているものがあります。USB-DVI アダプタをプライマリディスプレイへ切り替える前に、画面右下のタスクバーにあるビデオカードのユーティリティを無効にしてみてください。

Q: DVD プレーヤーを拡張ディスプレイ側へ移動すると再生できません。

A: DVD 再生ソフトウェアの中には、セカンダリディスプレイでの再生をサポートしていないソフトがあります。詳細についてはソフトウェアの提供元へ確認してください。

Q: Windows Media Player を拡張デスクトップ側へ移動しても動画を再生できません。

A: Windows Media Player はセカンダリディスプレイでの再生をサポートしています。Media Player のウィンドウを完全にセカンダリディスプレイ側へ移動したかどうか確認してください。

Q: マウスカーソルを画面の右端へ移動しても拡張デスクトップ画面へ移動できません。

A: Windows のディスプレイ設定を確認し、番号が“2”のモニタが番号が“1”のモニタの右側に配置されていることを確認してください。Windows のディスプレイ設定では各ディスプレイを自由な位置に配置できます。

Q: 画面上に水平の線がいくつも表示されてしまいます。

A: これはリフレッシュレートが低いために発生します。リフレッシュレートは Windows のディスプレイ設定画面から変更できます。ただし、USB ディスプレイアダプタのリフレッシュレートは、アダプタへ接続しているモニタがサポートしている範囲内で設定してください。それ以上の値を設定するとモニタが破損する可能性があります。

Q: Direct3D が動作しません。

A: これは現在の制限事項です。お使いのアプリケーションが 3D 機能を使用する場合は、外部モニタではなくメインモニタを使用してください。

既知の問題

- Windows Vistaのエアロモードは、MPバージョンのドライバ更新(WDDM)で利用可能です。
 - WDDMドライバの更新はWindows Vista上でのビデオ再生に関する多くの互換性解消を目的としています。
- Direct 3DはWindows XPではサポートされていません。Vistaのエアロモード下であればサポートされています。

一般的な推奨手順

- 各デバイスが正確に接続されているか確認してください。
- お使いのUSBポートがUSB2.0に対応しているか確認してください。
- アダプタのUSBケーブルをPCから取り外し、再度挿入してください。
- モニタが正確に接続されているか、電源がONになっているか確認してください。
- ドライバのインストール後、PCを再起動したかどうか確認してください。
- アダプタのUSBケーブルをPCの別のUSB2.0ポートへ挿入してください。
- 他のUSBデバイスを全てPCから取り外してください。
- アダプタのUSBケーブルをUSBハブへ挿入している場合は、PCのUSB2.0ポートへ直接接続してください。
- モニタをリセット/リフレッシュ/再同期してください。

メディアの再生

- 全てのプラットフォーム上においてビデオを再生している間、ディスプレイモードの変更や、再生ソフトの位置及びウィンドウサイズの変更は行わないでください(例えば再生ソフトをドラッグしてメインモニタから外部モニタへ移動する等)。このような変更を行うと再生ソフトが不安定になり、再生がストップする場合があります。一度再生を停止してからウィンドウをドラッグして移動し、その後再び再生を開始するという手順を推奨します。
- 外部モニタ上でのビデオ再生のパフォーマンスが良くない場合、PCのスペックが低いことが考えられます。
- ハードウェアオーバーレイを使用したビデオレンダリングをサポートしています。

ユーザーマニュアル

- DVD再生ソフトの中にはセカンダリモニタ上での再生をサポートしていないものがあります。Windows Media Playerを使用すればセカンダリモニタ上で再生できるかどうか確認できます。
- ビデオのフォーマットによっては、再生時に特定のコーデックが必要になる場合があります。ビデオの映像が表示されない場合はメインモニタ上で正しく表示できるかどうか確認した上、必要なコーデックがインストールされているかどうか確認してください。

その他

- いくつかのグラフィックカードは、他のセカンダリモニタ(グラフィックチップセット)をプライマリモニタとして使用できないよう、意図的に防止しているものがあります。このような場合、プライマリモードを選択しても動作しません。グラフィックカードに付属しているソフトウェアが画面右下のタスクバーにある場合は終了させてから再度試してみてください。
- ドライバのインストール後にWindowsが起動できなくなってしまった場合は、PCをセーフモードで起動させてドライバをアンインストールしてください。
- ドライバのバージョンを確認するには、コントロールパネルを開いて「プログラムの追加と削除」をクリックし、“USB Display Device (Trigger 1+) 9.xx.xxxx.0159 ”という名前のプログラムを確認してください。xがドライバのバージョン番号です。

FCC 条件

本装置は、試験の結果 FCC 規定の第 15 条に適合することが確認されています。本装置の操作は以下の 2 つの条件の対象になります：

- (1) 本装置はいかなる有害な電波障害も引き起こしません。
- (2) 本装置は予期せぬ操作によって発生した電波障害を含む、いかなる電波障害も受け入れること。

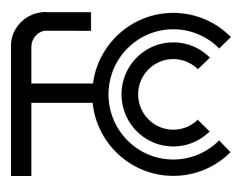
CE

本装置は、EN 55 022:クラス B 規格の要件を満たしています。

WEEE 情報

EU 圏のお客様へ：

WEEE(Waste electrical and electronic equipment)指令によって、本製品を家庭ごみや業務用ごみとして廃棄することはできません。電気・電子機器は各国で設立された機関のルールに従って適切に回収、リサイクルされなければなりません。本製品のリサイクル情報については、お住まいの地域の家庭ごみ廃棄サービス機関またはお買い上げ店へご確認ください。



お問い合わせ先

本製品に関する技術的なお問い合わせは下記までご連絡ください。

株式会社リンディー・セールス 技術サポート窓口

電話: 0299-46-6801(受付時間: 土日・祝日を除く月曜～金曜 10時～18時)

Eメール: support@lindy-sales.jp

販売元(日本総販売元)

株式会社リンディー・セールス

〒101-0032

東京都千代田区岩本町 1-3-1 神田ビジネスセンター1階

電話: 03-4530-9292

FAX: 03-5501-9054

ホームページ: <http://www.lindy-sales.jp/>



LINDY No.42798
第二版 2009年7月

www.lindy.com